



HON TANTAN

図書館ボランティア「本探」が 第78号
旬の図書館情報をお知らせします😊

HON TANTAN PIECES

今回のテーマ
「今年話題に
なった本の中
で、一番好きな
本は？」

君たちはどう生きるか 159.5/Y
(2F文庫新書)

吉野源三郎 著

話題になるだけあってやはりおもしろい!

第6章「雪の日の出来事」は必読です!!

<イワッキー>



<あかり>

今月の1冊

三軒茶屋星座館工
冬のオリオン

913.6/S-1
(3F和書)

紫崎竜人 著

ギリシャ神話に出てくるオリオン、この時期、夜の空に大特徴
く輝いているのは、その星座の星が、この時期、夜の上空にオリオン
ンですが、オリオンには、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
モノには、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
座にしたの星座の話、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
そんな星座の話を、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
都内の路地裏に、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
ある日、店主の息子、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
きまは、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
娘には、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
その娘が来て、その星座の星が、この時期、夜の空にオリオン
客がやってくるようになります。そんな彼らに、店主はギリシャ神話のいろいろな神様の
話を超チャラク語って聞かせるのです。ギリシャ神話が彼らの問題と不思議とリンクしな
がら、問題は解決へと導かれていき...
と、でも笑えて、時にじんときる新しいギリシャ神話の物語です。



アンドロイドは電気羊の夢を見るか? 933,7/D (3F和書)

<もつ子>

フィリップ・K・ディック 著

今回ののはじめの冊は、第三次世界大戦後を舞台としたSF作品「アンドロイドは電気羊の夢を見るか?」です。主人公は、科学技術が発達し、生物と見分けがつかない機械仕掛けの生物が存在するこの世界で、処理の対象とな、ている人造人間を処理し賞金を稼ぎをしていリック。彼が、人造人間と出会、ていき、人と人造人間の区別がつけられなくな、ていく...という話です。この作品は、丁度50年前の作品でありなが、問いかける疑問は「人と人工知能の違いとは、現代にも通じる疑問で、今読んでみても感じること、よりリアリティを感じて楽しめるのではないでしょう。

A Iなどが発達した今だからこそ、よりリアリティを感じて楽しめるのではないのでしょうか?
SF入門作として、いかがでしょう?



発達教育 2018年11月号 (IF雑誌架/社会福祉) <rasa>

精神発達障害指導教育協会

私か今回紹介するマがジンは、「発達教育(2018.11)」です。今月のマガジンは、奥山隆さん、中山信子さんを、はじめとす、子供発達を軸とするよな特集が掲載されています。今月この雑誌は、愛着障害、発達障害を台とした形式になりました。今、何を支援する、という議題で、自閉症の社会的な問題、知的障害の子を持つ親の気持ちなど、現実の子育てをしている最中、その保護者の悩みや問題、教育について考えさせられるような一冊とな、ていたので、ぜひ手の中にある人も取り、てみてください。



ライイズビジュアル 778,72/A (2F視聴覚資料)

<あかり>

舞台は第二次世界大戦中のイタリア。ユダヤ人のガイドは妻と息子と幸せに暮らしていましたが、強制収容所へと送、てしまいます。イタリア人の妻はその悪環境で、重労働の言、て、奮闘します。息子は、小さい息子を連れた戦いで、息子の状況で、希望を、て生き、る美、しいと思、おせてくれる作品です。

学生展示

今回の学生展示のテーマは冬です。今冬は平野部でも降雪が確認されています。気温は低くな、てい、るので、図書館で冬に関連する本を読みなが、温か、ていかがでしょう?



帯展示

みなさんこんにちは! 今冬は、早くも降り、冬の寒さ厳しくな、てきましたね。ですが「寒い」とい、ても、休み、ない多忙な日々を送、ている方も、多いかと思、います。帯展示のテーマは「短編集」にしました! 忙しい日々の限、られた時間の中で、質のいい短編を読んで、癒しのひとときを味、お、てみ、はいかがでしょう?